

平成19年度茶園関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成19年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成19年10月23日(火)に植調会館において開催された。

この検討会には、茶園関係専門調査員 松尾喜義氏、委託関係者1名ほか、計6名の参集を得て、除草剤1薬剤(4

点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成19年度 茶園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容
1. AH-01液 グルホシネートPナトリウム塩 11.5% [明治製菓]	茶	適用性 新規	静岡茶試 京都茶研 香川満濃 熊本球磨農研 (4)	[一年生雑草] ・春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL<100, 150> 500mL<100> ・茎葉処理 ・展着剤不要 対)バクサ液剤 300mL<100L>	継	継) 効果、葉害の確認

